日本共産党 北区議会議員

ののやまけん区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.354 2015.7.22

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22
ご相談はお気軽に 090-2156-3510

戦争法案廃案に

池内衆院議員、そね都議、北区議員団が赤羽で訴え

憲法９条をじゅうりんし、日本を「戦争する国」に変える戦争法案。多くの憲法学者や法制局長官経験者までもが「違憲」と指摘しているのに、自民党、公明党はあくまでも法案を成立させようとねらっています。

↑日本共産党志茂・赤羽後援会のみなさんといっしょに、ララガーデンで戦争法案の強行採決に抗議し、法案の廃案を求める池内さおり衆院議員（右から2人目）。

←9人勢ぞろいで「戦争法案を廃案に」と訴える日本共産党北区議員団

衆院での強行採決後、安倍内閣の支持急落

安倍政権は16日、前日の衆院安保法制特別委での強行採決に続き、本会議でも戦争法案の採決を強行。自民・公明などの賛成で可決させました。

日本共産党の池内さおり衆院議員と、そねはじめ都議、９人の北区議員団は翌17日、ただちに赤羽ララガーデンで宣伝行動をおこない、「憲法違反の法案を強行採決することは許せない」「参院では必ず廃案に」と訴えました。

圧倒的多数の国民が「今国会で成立させるべきではない」としている法案を強行可決させた安倍政権ですが、翌日から内閣支持率は急降下。「共同」では支持が37・7％に落ち込み、不支持は51・6％でした。「毎日」では支持が35％で不支持は51％。「ＦＮＮ」では不支持が６月と比べ10・2％増の52・6％になりました（支持は39・3％）。

国民は確実に、戦争法案の本質を見抜きはじめています。

なくそう核兵器
国民平和大行進、北区に

22日、北区で原水爆禁止世界大会をめざす国民平和大行進がとりくまれました。

中央公園での集会後、「核兵器なくせ」「戦争法案は廃案に」とコールしながらパレード。炎天下を元気に歩き、板橋から引き継いだ横断幕を豊島区まで届けました。（のの山けん）

住民の声が生きる政治を
日本共産党志茂・赤羽後援会が
都区政報告のつどい

区議会定例会の報告をおこなう、のの山けん区議

18日、赤羽会館小ホールで日本共産党志茂・赤羽後援会主催の「都区政報告のつどい」が開かれ、約30人が参加しました。

新国立はゼロベースで見直し

都政の報告にたった、そねはじめ都議は「オリンピックのため2520億円もかける」とした新国立競技場は、ゼロベースで見直すこととなりました。ここまで事態を引き延ばした政府の責任は重大です。安倍首相が『国民の声を聞いて決断した』というなら、戦争法案もまた、白紙撤回が筋ではないでしょうか」とのべると、会場から大きな拍手が寄せられました。

若者就労支援策を拡充

のの山けん区議は、北区議会第2回定例会の内容について詳しく報告。利用者にさらなる負担増を求める介護保険制度の改悪や、10月から個人番号が通知されるマイナンバー制度の問題点などを明らかにしました。

のの山区議はまた、昨年度打ち切られた若者就労支援事業が、都の補助金を活用した新たな「ジョブトライ事業」として拡充されることになったと紹介。日本共産党が先の区議選で掲げた公約を、一部ではあるが、早くも実現することができたと報告しました。

そねはじめ都議の報告を聞く参加者